

「神奈川県強度行動障害対策研修・津久井やまゆり園強度行動障害地域生活サポート事業」

冰山モデルに基づいた支援計画作成のプロセス 研修報告

日時 平成 31 年 2 月 8 日（金） 15 : 30～17 : 30

会場 愛名やまゆり園 大会議室 参加者 22 名

強度行動障害支援者養成研修（基礎研修）修了者フォローアップの一環として、冰山モデルシートの活用をテーマとした研修を実施しました。講師は中井やまゆり園 生活 1 課 海寮寮長 氏家拓勇氏にご協力をいただきました。当日参加者については、施設職員や放課後等デイ、児童発達支援等、各事業所で利用者支援に関わる方が中心でした。また、川崎市、相模原市内の事業所からの参加者もあり、強度行動障害への支援の関心の高さがうかがえました。冰山モデルでは、模擬事例をもとに対象者の障害特性と環境要因をアセスメントし、根拠に基づきながら必要となる支援方法を考えていく。個人・グループワークとグループディスカッションを交え、そのプロセスを学びました。

